

第7節 財政構造

財政の弾力性を示す経常収支比率（単純平均）は、過去最高（昭和44年度以降の地方財政状況調査データの過去最高をいう。）となった前年度（92.1%）より0.7ポイント低下し、91.4%となった。

公債費比率（単純平均）は、前年度（11.6%）より0.7ポイント低下し、10.9%となった。

公債費負担比率（単純平均）は、前年度（13.6%）より0.1ポイント上昇し、13.7%となった。

(1) 経常収支比率は、公債費や扶助費等の経常的経費に充当された一般財源の伸びに比べ、普通交付税や地方特例交付金等の経常一般財源の伸びが上回ったことなどにより、前年度に比べ、0.7ポイント低下し、91.4%となったが、依然として財政構造の硬直化が見られる状況である。

(2) 団体ごとに見ると、100%以上となった団体は、1団体、95%以上100%未満の団体は、10団体、90%以上95%未満の団体は、28団体となっている。

(3) 各性質別歳出における経常収支比率（単純平均）をみると、扶助費（5.8%）が前年度（5.6%）に対し0.2ポイント上昇しているものの、人件費（31.9%）が前年度（33.0%）に対し1.1ポイント、公債費（15.6%）も前年度（15.7%）に対し0.1ポイント低下となっていることにより全体としては低下している。

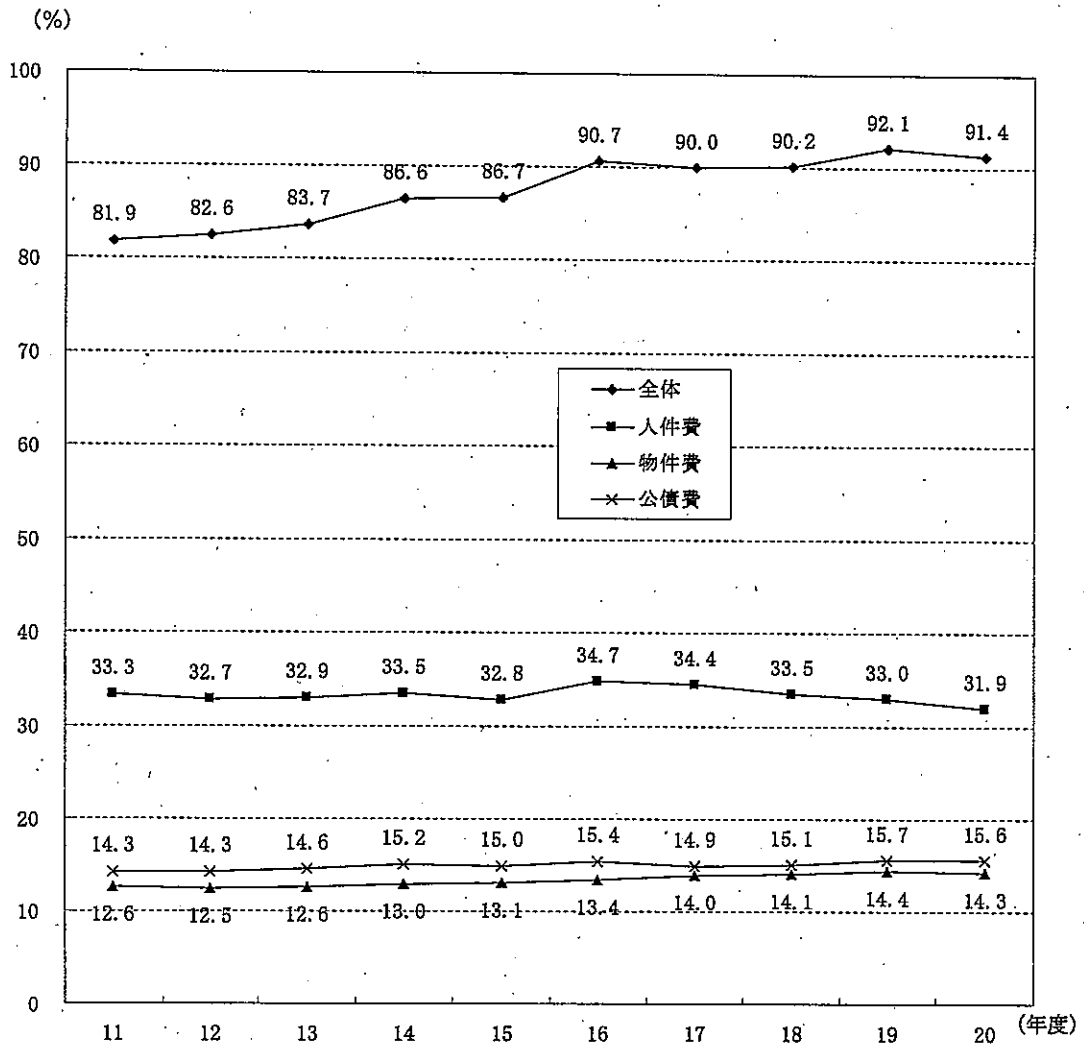
また、再計による経常収支比率（単純平均）においても各性質別歳出における経常収支比率の傾向と同様に、人件費（36.1%）が前年度（37.2%）に対し1.1ポイント、公債費（17.5%）が前年度（17.6%）に対し0.1ポイント低下したことにより全体としては低下している。

(3) 公債費比率が15%以上の団体数は6団体となり、前年度（9団体）と比べ3団体減少し、全体に占める割合は10.7%となっている。

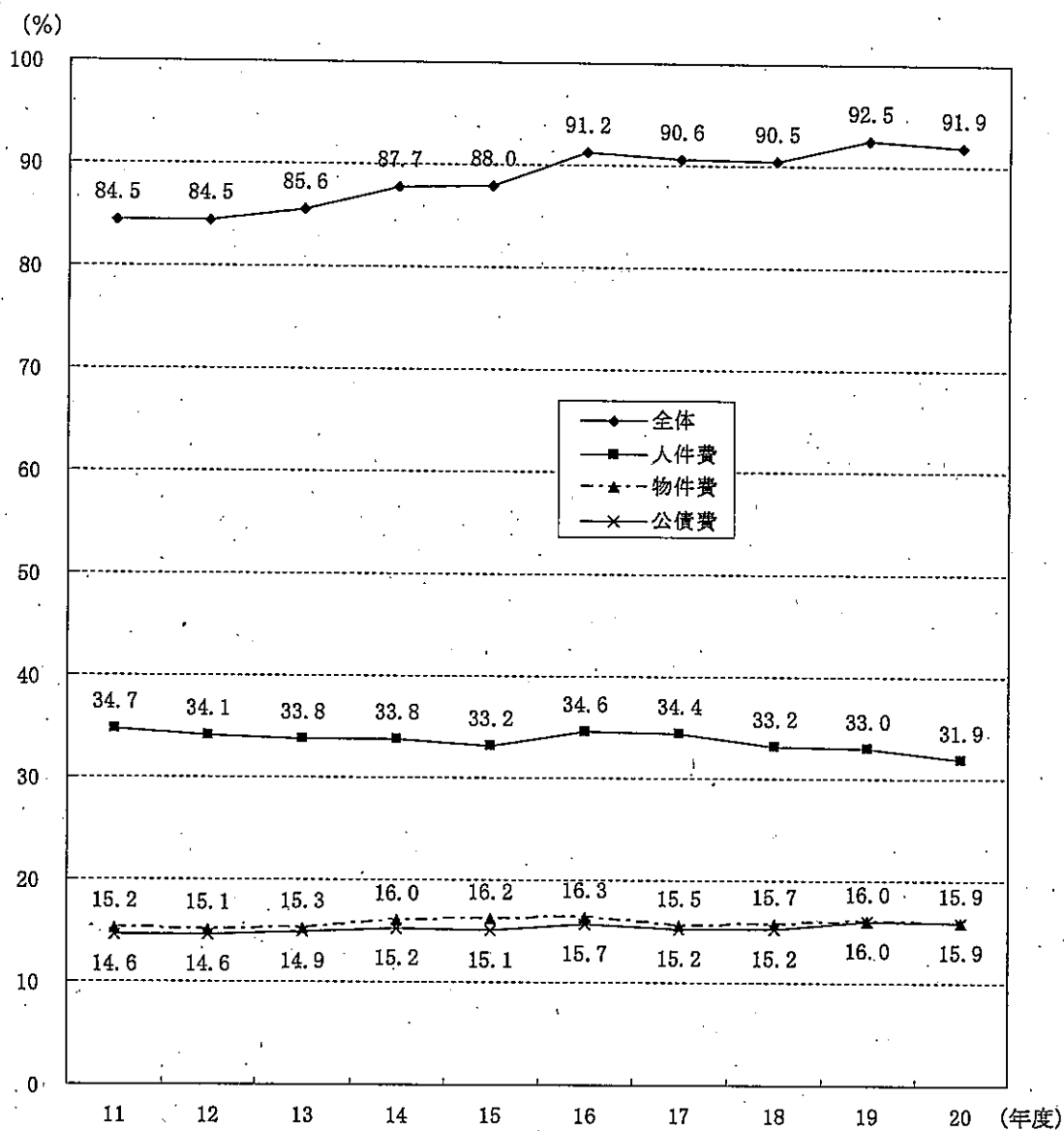
(4) 公債費負担比率が15%以上の団体数は19団体となり、前年度（13団体）と比べ6団体増加し、全体に占める割合は33.9%となっている。

(5) 起債制限比率が15%以上の団体は4団体であり、前年度（5団体）と比べ1団体減少し、全体に占める割合は7.1%となっている。

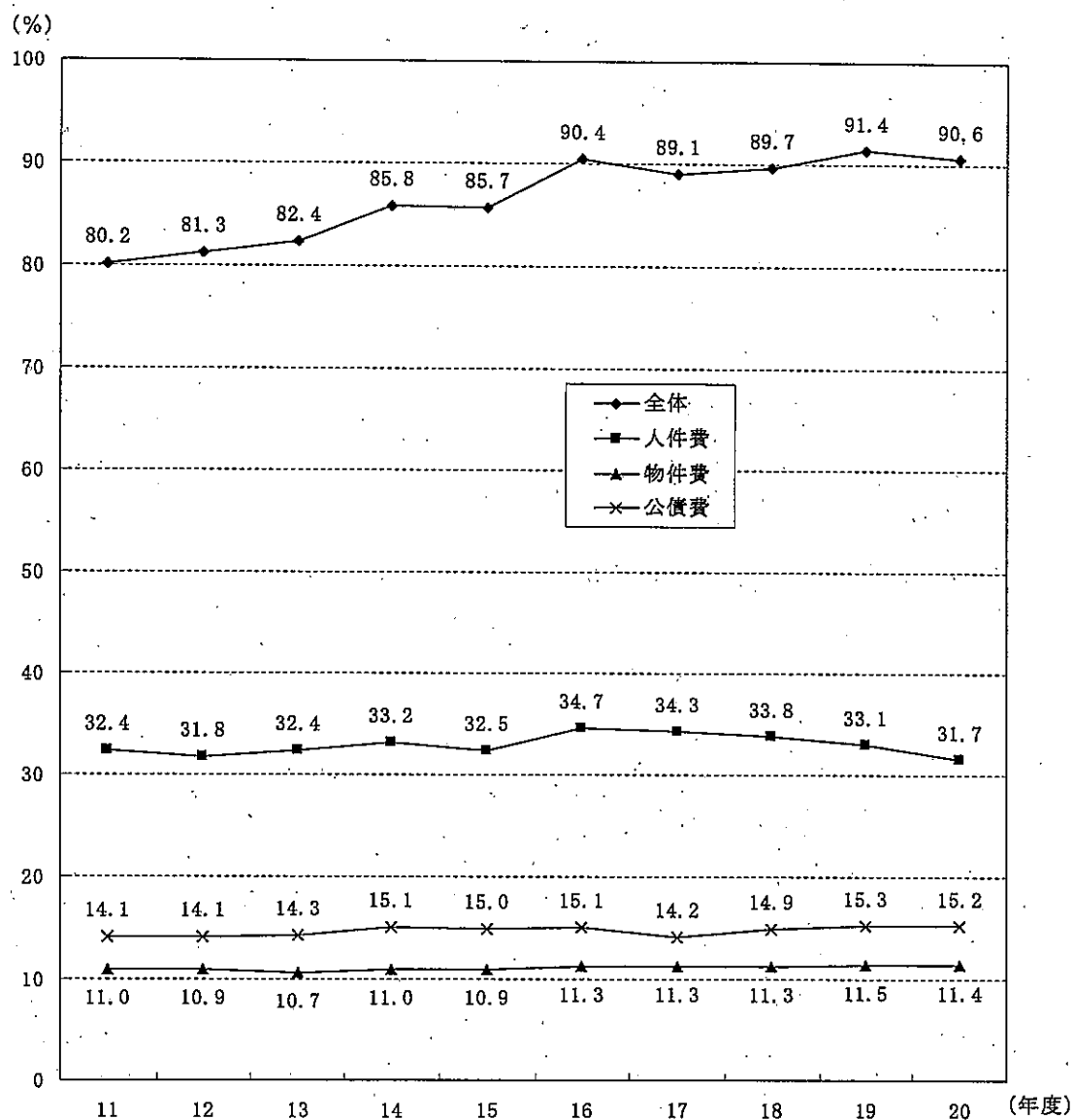
第12図 経常収支比率の推移（県平均 単純平均）



第13図 経常収支比率の推移 (市平均 単純平均)



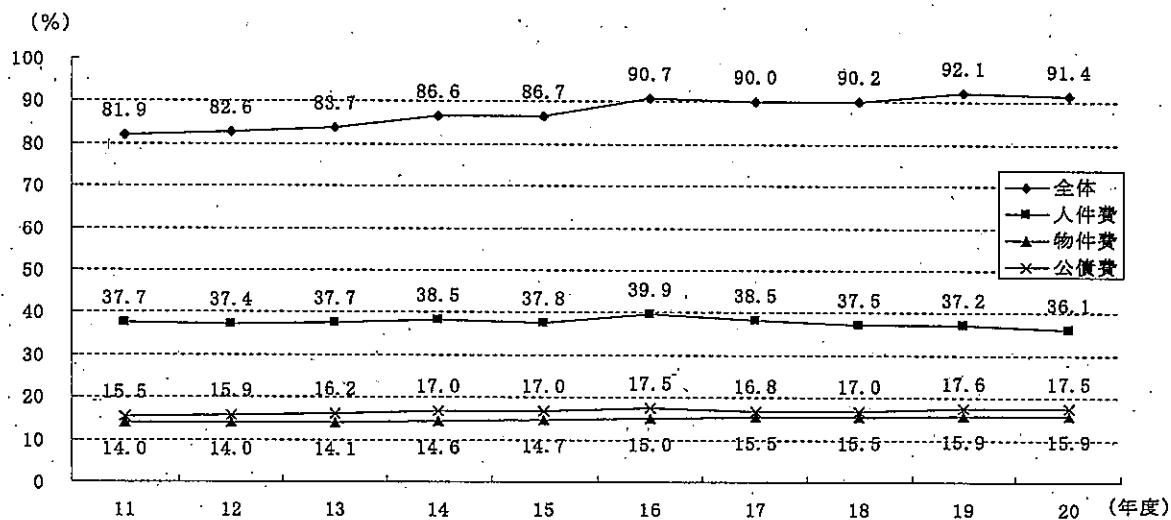
第14図 経常収支比率の推移 (町村平均 単純平均)



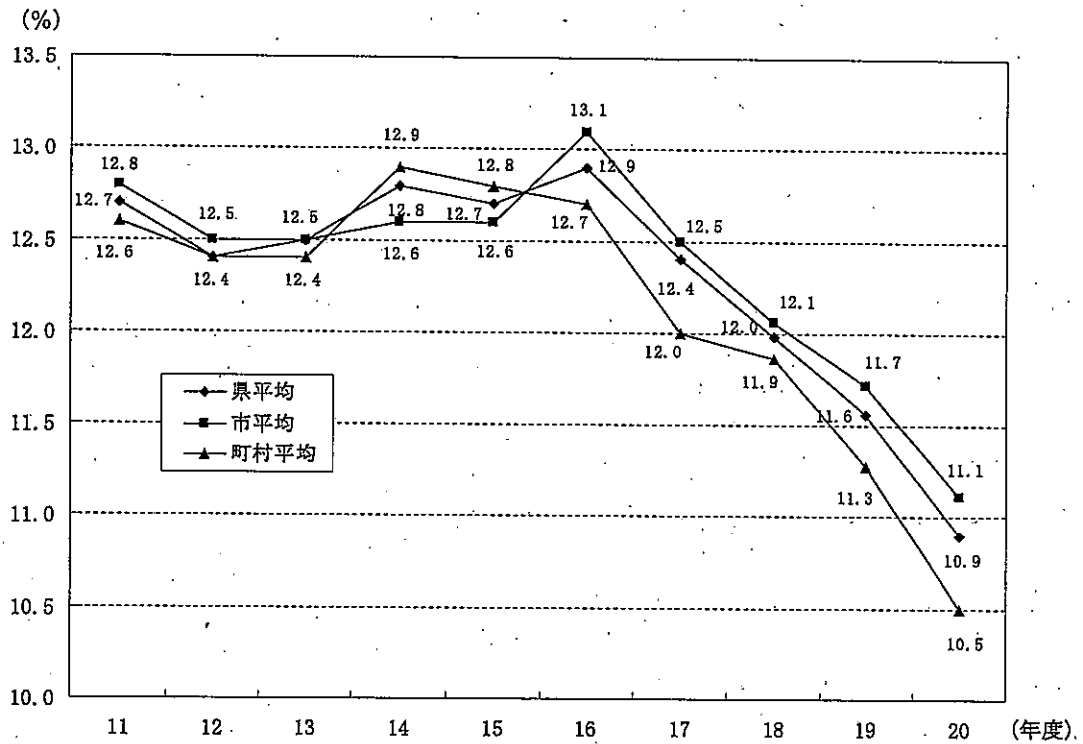
第12表 段階別経常収支比率の状況（団体数）

年度	比率										団体数
	60未満	60～65	65～70	70～75	75～80	80～85	85～90	90～95	95以上		
11	0	0	1	6	24	26	17	6	0	80	
12	0	0	0	6	16	36	19	3	0	80	
13	0	0	1	4	13	31	24	7	0	80	
14	0	0	0	2	6	16	35	21	0	80	
15	0	0	0	1	8	13	40	17	0	79	
16	0	0	0	0	1	8	30	21	17	77	
17	0	0	0	1	3	5	16	22	9	56	
18	0	0	0	0	3	5	15	23	10	56	
19	0	0	0	0	1	4	11	25	15	56	
20	0	0	0	1	0	4	12	28	11	56	
19～20移動	0	0	0	1	△ 1	0	1	3	△ 4	0	

第15図 再計による経常収支比率の推移（単純平均）



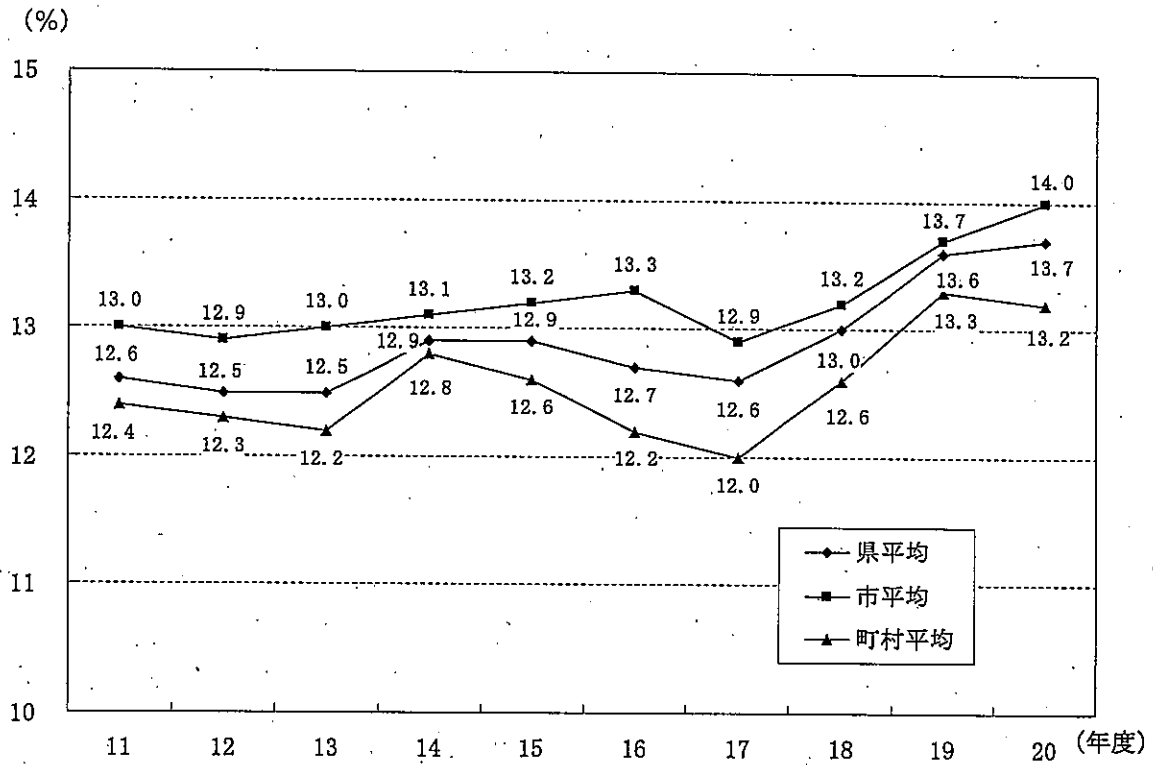
第16図 公債費比率の推移



第13表 段階別公債費比率の分布状況 (団体数)

年度	比率					団体数
	5.0未満	5.0~10.0	10.0~15.0	15.0~20.0	20.0以上	
11	0	17	44	17	2	80
12	0	17	45	17	1	80
13	0	18	45	17	0	80
14	0	18	38	24	0	80
15	0	22	36	20	1	79
16	0	19	41	13	4	77
17	0	18	23	14	1	56
18	1	17	23	15	0	56
19	2	16	29	9	0	56
20	3	18	29	5	1	56
19~20移動	1	2	0	△ 4	1	0

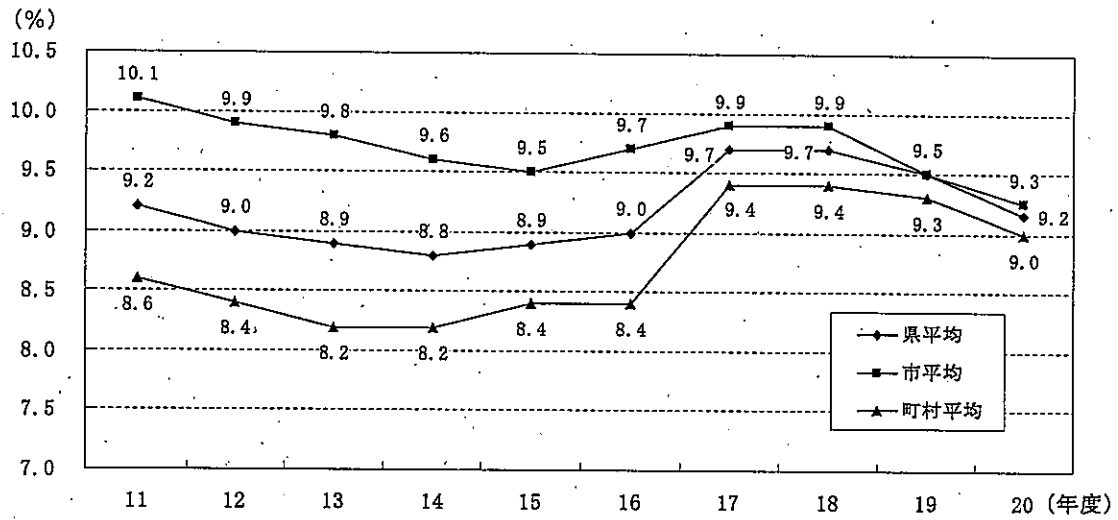
第17図 公債費負担比率の推移 (単純平均)



第14表 段階別公債費負担比率の分布状況 (団体数)

年度	比率					団体数
	5.0未満	5.0~10.0	10.0~15.0	15.0~20.0	20.0以上	
11	0	15	50	12	3	80
12	0	14	49	14	3	80
13	0	14	47	19	0	80
14	0	10	51	17	2	80
15	0	15	42	21	1	79
16	0	16	40	21	0	77
17	0	11	29	15	1	56
18	0	12	29	12	3	56
19	0	9	31	13	3	56
20	1	8	28	15	4	56
19~20移動	1	△ 1	△ 3	2	1	0

第18図 起債制限比率の推移（単純平均）



第15表 段階別起債制限比率の分布状況（団体数）

年度	比率						団体数
	5.0未満	5.0~7.5	7.5~10.0	10.0~12.5	12.5~15.0	15.0以上	
11	3	17	34	16	7	3	80
12	4	19	33	17	4	3	80
13	5	20	30	18	5	2	80
14	7	17	35	15	4	2	80
15	8	14	32	17	5	3	79
16	7	16	29	15	6	4	77
17	3	12	18	12	7	4	56
18	3	12	17	12	7	5	56
19	3	13	18	14	3	5	56
20	3	15	18	14	2	4	56
19~20移動	0	2	0	0	△ 1	△ 1	0